

1964 年東京オリンピック

聖火リレー&片山美佐子選手歡送パレード

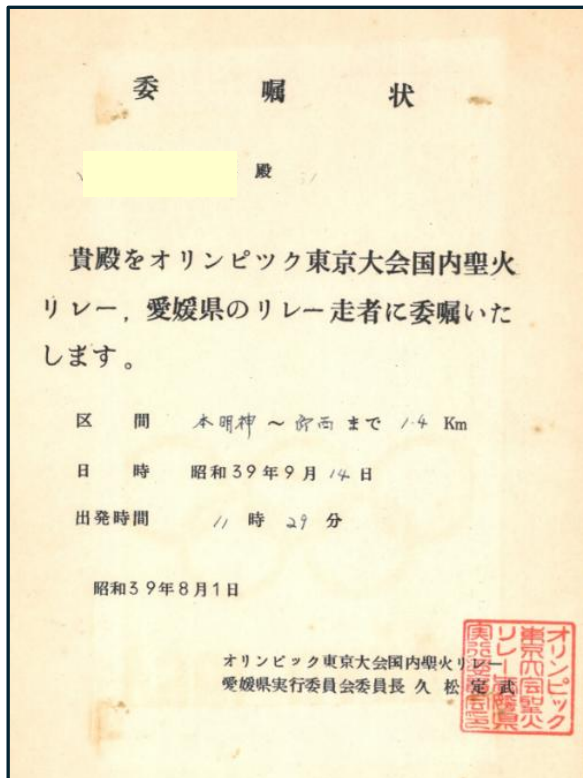
東京オリンピックの聖火は、大分県から愛媛県に運ばれ、上浮穴郡内では、久万町→美川村→柳谷村とリレーされ、高知県へと送られました。

当時のことが、町村誌には次のように記されています。

【久万町誌】オリンピック東京大会聖火、久万・美川・柳谷を経て高知に入り沿道人出多し

【美川村二十年誌】9月14日 東京オリンピック聖火 御三戸通過

【柳谷村誌】東京オリンピック大会聖火リレー隊に、柳谷中学生生徒参加



これは、当時の上浮穴高校の女子生徒に交付された委嘱状です。9月14日に明神付近を走ったことがわかります。

なお、女子やり投げでオリンピックに出場した片山美佐子さん（久万町出身）も、聖火リレー走者を務めています。

上浮穴高校の生徒たち





美川村での聖火リレー



「^{くず}久住^{さがり}の下」のバス停前

柳谷村での聖火リレー



片山美佐子選手歓送パレード



久万中学校に寄贈されたオリンピックのユニフォームとパネル



片山さんは、愛媛県の女性として初めてオリンピックに出場した選手でした。